

令和6年度 第2回 大阪市立天下茶屋幼稚園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立天下茶屋幼稚園
校園長名 吉田あき

日 時	令和6年11月21日 (木) 16時00分～17時00分	
場 所	大阪市立天下茶屋幼稚園 遊戯室	
出席者	委員など	会長1名、副会長1名、委員6名
	校園	園長、主任
	区役所	西成区役所より1名
議題	(1) 幼稚園の現状・子どもの様子について（子ども展覧会の作品も参観） (2) 令和6年度 運営に関する計画（中間評価）について (3) 今後の幼稚園運営について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) ○園内参観（子どもも展覧会） ○幼稚園の現状を伝えます。 (2) ○運営に関する計画（中間評価）の進捗状況及び取組内容等を見ていただき、幼稚園の教育活動を理解していただくことができた。また、様々な立場からの意見をいただいた。 ○概ね現在の進捗状況及び取組内容に賛同いただいた。	○子どもの作品展示を鑑賞し、年齢による違いや、一人一人の子どもの豊かな発想、発達や年齢に添った取り組み、教師の工夫などが随所に見られた。子どもの思いを大切にし、保育を進めて行っておられる様子がよくわかった。 ○様々な園行事に参加し、子どもの成長を感じている。外国にルーツのある子どもには言葉の面での大変さもあると思うが、今後もどの子どもも安心して楽しく通えるようにしてもらいたい。 ○園行事に参加し、子どもだけでなく教員の成長を感じた。子どもたちがのびのびと活動しており、今後の成長が楽しみである。 ○幼稚園と小学校が交流し連携している。今後もかかる大人が連携性を大切にし、子どもが成長できるようにしていきたい。 ○子どもが遊びの中で好奇心をもったり刺激を受けたりしている。絵本を通して文字への興味や野菜の収穫を通して物の大小など、遊びが学びへとつながっている様子がよく伺える。一人一人の子どもに合わせた、温かい教育をしてくださっていると感じる。 ○絵本への興味が高まり、家で絵本を読んでもらいたがるようになった。幼稚園で楽しく読み聞かせしてくださっているからだと思う。家庭でも子どもに喜んでもらえるように読み聞かせしようと思うようになった。 ○西成区で外国の方が増えており、特に子ども連れが多くなっている。小学校以降だけでなく幼稚園でも言葉の壁が課題である。
協議資料	(1) 子ども展覧会しおり、園長室だより (No.6 展覧会) (2) 令和6年度 大阪市立天下茶屋幼稚園学校協議会 次第 運営に関する計画（中間評価） 添付資料（各種アンケート結果、園長室だより）	
備考	傍聴者[0]名	